

ごあいさつ

桜の花が咲き誇る、清々しい季節となりました。皆さまには、お健やかに過ごしてのこととお慶び申し上げます。

平素から「すがや寛志後援会」に対しましてご理解・ご協力を賜りまして、誠に有難うございます。また、昨年の府会議員選挙に際しましては、絶大なご支援をいただき、お陰様でトップ当選という栄に浴しました。心から厚く御礼申し上げます。

当選後の六月、「関西広域連合議会」の副議長に就任するなど、その活動のフィールドも京都府のみならず「関西」へと広がって参りました。後援会と致しましても大変嬉しく思います。

これからも、「誠実に真つづく」に正論を貫く政治家として堂々と活動して頂けるものと期待しております。

さて昨年の十二月に、長年にわたり後援会幹事長をお務めいただいたおりました粟津正規さんが相談役に就任、後任として西村幾雄さんに幹事長を務めて頂くことになりました。

今年も様々な事業を計画しておりますので、皆さまのご参加をお待ち致しております。

今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



すがや寛志後援会

- 会長 吉井元春
- 幹事長 西村幾雄
- 事業部長 田中眞司
- 女性部長 阿口孝江
- 志士の会 西村尚三

平成24年 事業計画

- ◎4月・5月・6月
各学区「府政報告会」
 - ◎7月16日(海の日)
「第14回すがや寛志君を困む会」
(ウェスティン都ホテル)
 - ◎9月2日～3日
「第12回旅行会」
 - ◎9月・10月・11月
各学区「府政報告会」
 - ◎11月中旬
女性部フラワー倶楽部
- ～皆様のご参加をお待ちしております～



(お問い合わせ) 府会議員
すがや寛志事務所
TEL 583-0300 FAX 581-5252

愛と善意の29万円を日赤へ

昨年三月十一日の大地震による津波は、私達の想像をはるかに超え、その被害に日本中が震撼しました。今まで積み上げてきたものが、一瞬で津波に呑み込まれていく、人も家も何もかも・・・その光景を見ていて、涙がこみ上げてきました。

その二日後から後援会青年部の「志士の会」の皆さんと街頭募金活動を始めました。小さい子供さん高齢者や障害者の方々が、わざわざ道を渡って「少しやけど・・・」と言って募金箱に入れて下さいました。

若い人たちも大勢、募金して下さいました。

「今どきの・・・と言われる若い人が、少し照れくさそうに募金してくれるその姿に、「日本はまだまだ大丈夫だ」と胸が熱くなりました。皆さんの優しい善意と、日本を思う熱い心がこもった募金二十九万二千二百円を、日本赤十字社に贈りました。

私達は日本民族の誇りにかけて復興を果たさなければなりません。津波で何も

「日本人の誇りにかけて私たちは負けません」



”被災地・福島”

かも無くなった跡地に、被災された方々が寄せ書きされた日の丸が堂々と立っていました。

「私たちは負けない」と (菅谷)

第11回旅行会 (9月4日・5日・和倉温泉)



酒蔵見学で”利き酒”体験



和倉温泉「あえの風」



甘くて美味しい”ブドウ狩り”



選挙の勝利を祝して「乾杯」



家族で楽しく忘年会(12月15)



納涼会(8月31日)

志士の会

第13回「すがや寛志君を囲む会」

(7月18日・ウェスティン都)



大勢の皆さまに「心から感謝」



各テーブルにご挨拶



会場がひとつになって”ふるさと”大合唱

～府議選、皆さんと戦い抜いた9日間(4月1日～4月9日)～



女性部の皆さんの”電話作戦”



出陣式(4月1日)



決起大会”復興を誓う”(3月18日)



皆さんの力の結集”トップ当選”



志士の会の皆さんと毎晩”駅立ち”



戦いの拠点”事務所開き”(3月26日)